

第 1 号報告

事業報告書

— 平成 27 年度 —

(第 7 期)

自：平成 27 年 4 月 01 日

至：平成 28 年 3 月 31 日

1 当学会の現況

会員数の推移

会員種別	平成 27 年 3 月 31 日現在	入会者	退会者	平成 28 年 3 月 31 日現在
正会員	159	28	19	168
学生会員	32	10	9	33
賛助会員	10	2	1	11
公益会員	3	0	0	3
名誉会員	0	0	0	0
総会員数	204	40	29	215

役員に関する事項

現在の役員は以下の通りである。

代表理事 今野 雅 会長
理事 大島 聡史
理事 酒井 秀久
理事 柴田 良一
理事 高木 洋平
理事 中川 慎二
理事 新倉 寿夫
理事 西 剛伺
理事 野崎 文也
理事 藤岡 照高
監事 野村 悦治

主たる事務所の住所

東京都千代田区外神田 6 丁目 15 番 4 号

事務局の住所等

東京都千代田区外神田 6 丁目 15 番 4 号 (株式会社 爆発研究所 内)

TEL: 03-6803-2263 FAX: 03-6803-2264

2 事業活動報告

平成 27 年度の事業計画に沿って活動の概況を報告する。

2.1 社員総会

2.1.1 定時社員総会

開催日時

平成 27 年 5 月 30 日 16:30~17:30

開催場所

ルーテル市ヶ谷センター 会議室

正会員現在数及び定足数

正会員現在数: 158 名 定足数: 80 名

出席正会員数 101 名

(内訳)

出席者数： 26名
電磁的方法による委任： 75名
うち
議長を代理人にする者： 75名
出席する他の正会員を代理人にする者： 0名

議事

報告事項	第1号報告	『平成26年度事業報告』	
決議事項	第1号議案	『平成26年度決算報告』	可決
	第2号議案	『平成27年度事業計画』	可決
	第3号議案	『平成27年度収支予算』	可決
	第4号議案	『平成28年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』	可決

2.2 公益目的事業

2.2.1 催事

2.2.1.1 平成27年度オープンCAE講習会（実行委員長：大淵理事(当時)）

開催日 2015年5月30日

開催場所 ルーテル市ヶ谷センター

概要

講習会、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講習会：34名、懇親会：21名

2.2.1.2 オープンCAEシンポジウム2015（実行委員長：中川理事）

開催日 2015年11月26日(企業見学)、27日(トレーニング)、28日(講演会)、29日(エクスカージョン)

開催場所 富山国際会議場(トレーニング、講演会)

概要

講演会、トレーニング、懇親会、企業見学、エクスカージョン ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講演会：84名、トレーニング：48名、懇親会：47名、企業見学ツアー：13名、エクスカージョン16名

2.2.1.3 オープンCAEサマースクール2015（実行委員長：高木理事）

開催日 2015年8月28日～30日

開催場所 エトワール生石(兵庫県洲本市)

概要

講義・演習、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

13名

2.2.1.4 2016年3月11日長野講習会（実行委員長：酒井理事）

開催日 2015年3月11日

開催場所 長野県岡谷市 テクノプラザおかや

概要

講習会 流体コース(OpenFOAM 初級) ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者 講習会：9名(流体コース)，構造コースは参加希望者が無く、不成立

2.2.2 委員会活動

2.2.2.1 V&V 委員会（暫定委員長：今野会長）

OpenFOAM の普及促進を目的として、ビックデータに基づくオープンソース CFD ソルバの解析条件自動設定に関する研究分科会の設置した。初年度は、解析情報をオープン CAE 学会のデータ取得サーバに送るための解析情報フィードバック用ライブラリを作成し、オープン CAE シンポジウム 2015 でデモを行った。

2.2.2.2 コミュニティ委員会（暫定委員長：今野会長）

各地のオープン CAE 勉強会での発表を発表毎に動画コンテンツに編集し、動画共有サイトへアップロードした。

2.2.2.3 広報・賛助委員会（委員長：新倉理事）

ウェブ広報の一貫として、会員向けのニューズレター2015年第03号～第23号、2016年第01号～第03号を配信した。

2016年2月23日に、賛助会員の意見交換会を実施した。

2.2.2.4 Web 編集委員会（暫定委員長：高木理事）

各担当理事による情報発信を積極的に進めることとし、学会活動の基盤としての活用方法を検討した。セキュリティ対策および管理運用の利便性向上のため、ホームページ運用サーバの移行とコンテンツマネジメントシステムのひとつである WordPress を導入した。

2.2.2.5 出版・編集委員会（暫定委員長：柴田理事）

学会監修の『OpenFOAM による熱移動と流れの数値解析』（森北出版、2016年6月出版予定）の編集を進めた。また、オープン CAE に関する論文誌を新たに刊行するために、投稿規定の策定を行った。

2.2.2.6 国際化推進委員会（暫定委員長：中川理事）

オープン CAE シンポジウム 2015 開催情報の英語化に取り組み、その案内を CFD online に掲載した。講演者からタイトルや著者名等の英語表記を提出いただくなど、英語での情報発信を強化するための取り組みを進めた。

2.2.2.7 資料翻訳委員会（暫定委員長：藤岡理事）

OpenFOAM ユーザガイド・プログラマズガイドの和訳を継続し、新バージョンへの対応も行った。

2.3 収益事業

2.3.1 DVD 等事業

平成 27 年度オープン CAE 講習会 USB メモリセットを製作し、販売を開始した。

2.3.2 講師派遣事業

平成 27 年度には、講師派遣の依頼はなかった。

2.4 理事会

2.4.1 第 1 回理事会

開催場所 大阪大学東京オフィス 多目的室

開催日時 平成27年4月4日 13時00分～17時00分

議事 決議事項 第1号議案 『第6回定時社員総会の開催について』
第2号議案 『平成27年度オープンCAE講習会の開催概要について』
第3号議案 『オープンCAEシンポジウム2015の開催概要について』
第4号議案 『サマースクール2015の開催概要について』
第5号議案 『オープンCAE関東合同勉強会への後援について』
第6号議案 『アルバイト規定の改訂について』

協議事項 ① OpenFOAM ユーザガイドの更新について
② 学会誌（機関誌）の発行について
③ 学会ホームページの国際化について
④ OpenFOAM グループのカテゴリ分け及びQ&A フォーラム化について
⑤ 事務局によるスケジュール管理について

報告事項 ① 理事、監事の改選について
② オープンCAE講習会（岡山）収支報告
③ 年会費請求及び未納者対応について
④ Unofficial OpenFOAM wiki 和訳用のMediaWikiの設置について
⑤ 勉強会ロゴ作成について
⑥ ビックデータに基づくオープンソースCFDソルバの解析条件自動設定に関する研究分科会について
⑦ The ParaView Tutorial 和訳の完了について
⑧ 江蘇大学訪問について

会議の概要

（決議事項）

第1号議案 『第6回定時社員総会の開催について』

本議案は、第6回定時社員総会の概要及び招集について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

1. 開催日時：平成27年5月30日 17:30～18:00
2. 開催場所：ルーテル市ヶ谷センター 第2会議室
3. 議案：

（報告事項）

4. 平成26年度事業報告

（決議事項）

5. 平成26年度決算報告
6. 平成27年度事業計画
7. 平成27年度収支予算
8. 理事及び監事の改選
9. 平成28年度事業計画及び収支予算についての暫定処置
10. 欠席社員の議決権行使：電磁的方法により委任状を提出することができる。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

議案書は事務局において作成することとし、H27年度収支予算へ新たに下記の予算を計上することとした。

- ビックデータに基づくオープンソースCFDソルバの解析条件自動設定に関する研究分科会（40万円）
- 学会ホームページのWordPress移行（税込218,700円）

なお国際イベント開発準備金については、計画の延期に伴い27年度の予算計上は見送ることとした。

第2号議案 『平成27年度オープンCAE講習会の開催概要について』

本議案は、第6回定時社員総会に付随して開催する平成27年度オープンCAE講習会の概要につい

て理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 講習会担当：大淵理事
 - プログラム：
 - 講習（2部屋×3コマ）①10：30-12：00 ②13：00-14：30 ③14：45-16：15
 - 定時社員総会 16：30-17：30
 - 理事会 17：30-18：00 ※新理事会による代表理事選出
 - 懇親会 18：00-20：00
 - 講習内容（仮）：
 - 流体系）①初学者向け（野村）②TreeFoam 初級（藤井）③CHT マルチレーション（今野）
 - 構造系）①Salome 環境構築+メッシュ（柴田）②Salome 実践（前田）③FrontIstr（酒井+奥田先生）
- ※講師依頼中を含む
- 懇親会：新倉理事より、賛助会員へ幹事（主に司会）を依頼する。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 『オープンCAEシンポジウム2015の開催概要について』

本議案は、オープンCAEシンポジウム2015の概要について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 日程 2015年11月27日(金)、28日(土)
 - 会場 富山国際会議場 <http://www.ticc.co.jp/>
 - 多目的会議室 201、202、203号室 27日(金)、28日(土)全日(9時～21時)
 - 1室料金 26,600円(税抜き、冷暖房費20%抜き)
 - 基調講演(1) 横浜国立大学名誉教授、富山県立大学客員教授 白鳥正樹先生(内諾)
 - 基調講演(2) 推薦募集中 4月中に人選の目処をつける
 - 別紙にて参加費、予算案の資料が提示され、以下の事項を確認した
 - 参加費：1次締め切りまでの申込みで昨年並み料金、それ以降の申込みは25%UP
 - 助成金の関係から、県外からの参加者100名超を目標とする。
 - 各セッション・テーマの担当者案
 - トレーニング(構造)：柴田理事、トレーニング(流体)：秋山氏(富山勉強会、構造セッション：藤岡氏(東洋大)、学生セッション：福江氏(岩手大)、HPCセッション：西理事、
 - スポンサーセッション：新倉理事
- ※暫定案。新理事の参画状況などに応じて決定していく。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第4号議案 『サマースクール2015の開催概要について』

本議案は、サマースクール2015の概要について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 日程 2015年8月28日(金)13時～30日(日)12時
 - 会場 淡路島 エトワール生石
 - 講師 小縣信也氏、片山達也氏、川畑真一氏
- 別紙にて予算案の資料が提示された。本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第5号議案 『オープンCAE関東合同勉強会への後援について』

今野理事より議案の提案がなされた。それによると、オープンCAE勉強会@関東の(構造など)と(流体など)の勉強会が5月31日に合同勉強会を予定しており、(構造など)の幹事である藤岡氏から、会場費の支援依頼があったとのことであった。

議論の結果、以下の理由に基づき今回の支援は見送ることを出席理事全員一致で可決した。

3. 予算都合：金銭的援助は現時点では想定しておらず、今年度予算に含まれていない。
4. イベントの性質：学会付帯イベントには当たらず、通常の勉強会以上に当学会との関連性が

高いとも言い難い。

5. 公平性：特定勉強会への特別支援と捉えられる可能性があり、他地区の勉強会との公平性が担保できない。

第6号議案 『アルバイト規定の改訂について』

今野理事より議案の提案がなされた。それによると、現状では社会人、学生問わず一律1,000円/hをアルバイト謝金としているか、作業効率や能力を考えると社会人への支払いが少なすぎるため、アルバイト規定を見なおしてはいかがとのことであった。

議論の結果、アルバイト規程を以下のように見直すことを全員一致で可決した。

学生アルバイト 1000円/h 社会人アルバイト 1500円/h

(協議事項)

① OpenFOAM ユーザガイドの更新について

当学会にて和訳を公開しているOpenFOAMユーザガイドの最新版公開に伴い、引き続き和訳を進めるべく次期出版担当を高木理事とすることとした。和訳作業においては学生アルバイトなどの協力者を募り進める。

② 学会誌（機関誌）の発行について

学会員へのコンテンツ提供や、学術的価値のアピールの観点から、学会誌（機関誌）の発行を目指すことを確認し、具体的な検討は次期理事会で行うこととした。

③ 学会ホームページの国際化について

ホームページのWordPress移行に伴い英訳ページの整備を目指すこととし、コンテンツ内容の検討を進めるとともに、留学生など英訳作業者を募ることとした。

④ OpenFOAM グループのカテゴリ分け及びQ&A フォーラム化について

OpenFOAM Google グループのカテゴリ分けやQ&A フォーラム化を行ってはいかがとの提案がなされた。協議の結果、新規にQ&A フォームの既存スレッドとの棲み分け、回答評価機能が回答者のモチベーションへ与える影響などを考慮し、直近での移行は見送ることとした。

⑤ 事務局によるスケジュール管理について

次期理事会より、通年スケジュールに基づく理事会開催やイベントのスケジュールリング管理などは事務局主導で進めることとした。また、業務量と業務委託料が適当であるか別途検討を行うこととする。

(報告事項)

① 理事、監事の改選について

柴田会長より、現時点で4名の退任希望を受け付け、4名へ新規就任を依頼しているとの報告がなされた。

② オープンCAE講習会（岡山）収支報告

事務局より、平成27年3月21日に開催されたオープンCAE講習会（岡山）の収支報告がなされた。当初の想定より多くの参加者が集まり、地方における講習会需要の高さが伺われることから、本年度も引き続き地方での開催を検討することとした。

③ 年会費請求及び未納者対応について

事務局より、2月をもって27年度年会費の請求作業が完了したとの報告がなされた。

④ Unofficial OpenFOAM wiki 和訳用のMediaWikiの設置について

今野理事より、MediaWikiの設置が完了したとの報告がなされた。Unofficial OpenFOAM wiki 和訳を進めるべく、次期の担当理事を高木理事とし和訳作業者を募ることとした。

⑤ 勉強会ロゴ作成について

今野理事より報告がなされた。勉強会幹事のGoogleグループにおける投票によって、ロゴに入れる英語名候補がOpenCAE Local User Groups in Japanに決定したので、ロゴの作成見積りを進めるとのことであった。

⑥ ビックデータに基づくオープンソースCFDソルバの解析条件自動設定に関する研究分科会について

今野理事より、ライブラリ及びサーバ構築作業について、金田氏に40万円（税込）で受託いただく旨の内諾を得たとの報告がなされた。定時社員総会にて正式に予算承認を経た後、正式に発

注を行うとのことであつた。

⑦ The ParaView Tutorial 和訳の完了について

今野理事より、3月をもって和訳及び公開作業が完了したとの方向がなされた。製本販売しては
いかがかとの意見が出されたが、ライセンス関係が不明であるため詳細を確認のうえ検討を進め
ることとした。

⑧ 江蘇大学訪問について

高木理事より、2015年6月2日～4日に中国・江蘇大学を訪問し、OpenFOAMに関する講演を実施
する予定であり、その際に当学会の宣伝も行う予定であるとの報告がなされた。

2.4.2 第2回理事会

開催方法 電子メールによる表決

開催期間 平成27年5月19日～21日

議案 決議事項 第1号議案 『平成26年度事業報告書』
第2号議案 『平成26年度決算報告書』
第3号議案 『平成27年度事業計画書』
第4号議案 『平成27年度収支予算書』
第5号議案 『理事及び監事の改選』
第6号議案 『平成28年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

議決結果

第1号議案 『平成26年度事業報告書』

本議案は、第6回定時社員総会で報告する第1号報告『平成26年度事業報告書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第6回定時社員総会議案書の第1号報告『平成26年度事業報告書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があつたものとみなされた。

第2号議案 『平成26年度決算報告書』

本議案は、第6回定時社員総会に提案する第1号議案『平成26年度決算報告書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第6回定時社員総会議案書の第1号議案『平成26年度決算報告書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があつたものとみなされた。

第3号議案 『平成27年度事業計画書』

本議案は、第6回定時社員総会に提案する第2号議案『平成27年度事業計画書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第6回定時社員総会議案書の第2号議案『平成27年度事業計画書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があつたものとみなされた。

第4号議案 『平成26年度収支予算書』

本議案は、第6回定時社員総会に提案する第3号議案『平成27年度収支予算書』について、理事会の承認を求めるものであり、原案は、第6回定時社員総会議案書の第3号議案『平成27年度収支予算書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があつたものとみなされた。

第5号議案 『理事及び監事の改選』

本議案は、第6回定時社員総会に提案する第4号議案『理事及び監事の改選』について、理事会の承認を求めるものであり、原案は、第6回定時社員総会議案書の第4号議案『理事及び監事の改選』に記載されている。

2.4.3 第3回理事会

- 1 開催場所 ルーテル市ヶ谷センター 第1会議室
- 2 開催日時 平成27年5月30日 17時30分～18時00分
- 3 理事現在数及び定足数 現在数 10名 定足数 6名
- 4 出席者 今野 雅 大島 聡史 酒井 秀久 柴田 良一 高木 洋平 中川 慎二
新倉 寿夫 西剛 伺 野崎 文也 藤岡 照高 野村悦治(監事)
- 5 欠席者 なし
- 6 配布資料 議案書、化学工学会秋季大会に関する資料
- 7 議案等 決議事項 第1号議案 『代表理事の選任について』
協議事項 ① 化学工学会秋季大会の共催について
- 8 会議の概要

(1) 定足数の確認

冒頭で、出席理事一同は、本会議が定足数を充足していることを確認した。

(出席者10名)

(2) 議案の審議状況と議決結果

柴田理事が議長となり、審議に入った。

(決議事項)

第1号議案 『代表理事の選任について』

出席理事よって平成27年度、28年度の代表理事の選任投票がなされた。開票の結果、今野雅理事が選任され、満場異議なく承認された。被選任者の今野 雅 は、席上においてその就任を承諾した。

(協議事項)

① 化学工学会秋季大会の共催について

高木理事より、配布資料に沿って説明がなされた。当学会でも参加申込み企業を募ることを確認したほか、トレーニングへの共催および理事の現地派遣について検討を行うこととなった。

2.4.4 第4回理事会

- 開催場所 富山県民会館 505 会議室
- 開催日時 平成27年7月26日 10時00分～17時00分
- 議案等 決議事項 第1号議案 『オープンCAE シンポジウム2015の開催概要について』
第2号議案 『平成28年度定時社員総会の開催日程について』
第3号議案 『委員会担当理事の選出及び今期イベント開催日程について』
- 協議事項 ① 今期の理事会開催日程について
② 論文投稿・査読システムの調査について
- 報告事項 ① 化学工学会秋季大会ポスター原稿について
② 「OpenFOAM ワークショップ」への共催および講師派遣について
③ オープンCAE 講習会及び定時社員総会の開催報告
④ 合同勉強会開催報告
⑤ 賛助会員交流会開催報告
⑥ 江蘇大学訪問報告
⑦ ホームページのWordPress 化作業の進捗報告
⑧ サマースクール2015開催準備状況の報告
⑨ 書籍出版の進捗報告

会議の概要

(1) 定足数の確認

冒頭で、出席理事一同は、本会議が定足数を充足していることを確認した。

(出席者10名)

(2) 議案の審議状況と議決結果

今野会長が議長となり、審議に入った。

(決議事項)

第1号議案 『オープンCAEシンポジウム2015の開催概要について』

本議案は、オープンCAEシンポジウム2015の概要及び進捗状況について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

11. 講演、セッション

1. 基調講演：白鳥先生(確定)＋新潟大学大嶋拓也先生(暫定、候補)
2. 構造セッション担当：藤岡理事
3. 8月中旬より講演募集開始予定

● トレーニング：

- 3並列での開催
- 富山勉強会の秋山氏へ講師依頼、内諾済み。コマではなく終日コースの開催を検討。
- トレーニングの構成案を来月中に提案、確定する。

最少催行人数は設定は実質行わないこととする。(便宜上、表記は行う)

トレーニング参加費及びシステム構築費の設定方法について引き続き検討を行う。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第2号議案 『平成28年度定時社員総会の開催日程について』

本議案は、平成28年度定時社員総会の開催日程について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 会場：ルーテル市ヶ谷センター会議室
- 日時：平成28年6月24日(金)
- 例年と同様に講習会を付帯開催する。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 『委員会担当理事の選出及び今期イベント開催日程について』

今野理事より議案の提案がなされた。それによると、本年より、各イベント、事業は委員会での協議、運用を元に進めることとし、理事会では報告および必要な決議承認のみを行う。割り当てられた予算の範囲で各委員会は独立して事業を進め、委員会メンバーには外部人材の参加を積極的に促すこととしてはいかがとのことであった。

協議の結果、下記の委員会を立ち上げることとし、委員会に係る年間予算を60万円とすることとした。

予算の割当及び担当理事は記載の通りである。

- シンポジウム2015：中川(委員長)、西、(幹事)、予算別途承認済み
- サマースクール2015：高木(委員長)、(幹事)、予算別途承認済み
- V&V：今野(暫定委員長)、酒井、5万円＋40万円(ビッグデータ関連、予算別途承認済み)
- 広報、賛助：新倉(暫定委員長)、西、10万円
- ウェブ編集(コンテンツ企画)：高木(暫定委員長)、大島、5万円
- 講習会：酒井(暫定委員長)、5万円
- 出版、編集：柴田(暫定委員長)、西、高木、10万円
- 国際化：中川(暫定委員長)、野崎、10万円
- 和訳：藤岡(暫定委員長)、高木、10万円
- ディスカッションボード、普及支援(勉強会)：今野(暫定委員長)、5万円

各委員会毎にメンバーリストを作成しメンバーを募るとともに、次回理事会で各委員会は委員名簿と年間計画および収支計画を提出することとした。

(協議事項)

① 今期の理事会開催日程について

今期の理事会は2ヶ月に1度を目安に以下の日程で開催することとした。

- 10月3日(土) 東京
- 11月27日(金) 富山(シンポジウム2015)
- 1月30日(土) 東京
- 3月12日(土) 東京(地方講習会の日程がよっては、その開催地で行う)
- 5月21日(土) 東京

② 論文投稿・査読システムの調査について

高木理事より、当学会での論文誌発行に向けた投稿・査読システムの調査結果について報告がなされた。協議の結果、記録媒体としての価値や学術分野へのアピールの観点から引き続き論文誌発行を推進することを確認し、具体策は委員会において検討を行うこととした。

(報告事項)

① 化学工学会秋季大会ポスター原稿について

高木理事より、化学工学会秋季大会へ出展するポスター及び発表原稿の原案が提示された。委員会情報などの情報更新について修正依頼がなされた。

② 「OpenFOAM ワークショップ」への共催および講師派遣について

平成27年10月に開催されるRIST主催の「OpenFOAM ワークショップ」への共催及び今野会長を講師として派遣する旨の報告がなされた。

③ オープンCAE講習会及び定時社員総会の開催報告

事務局より、5月30日に実施した平成27年度オープンCAE講習会及び第6回定時社員総会の開催報告がなされた。

④ 合同勉強会開催報告

藤岡理事より、5月31日に開催されたオープンCAE合同勉強会の報告がなされた。

⑤ 賛助会員交流会開催報告

今野会長及び新倉理事より、賛助会員との交流会の開催報告がなされ、半年に1度を目安に定期的な開催を続けることが確認された。

⑥ 江蘇大学訪問報告

高木理事より、江蘇大学訪問に関する報告がなされた。

⑦ ホームページのWordPress化作業の進捗報告

事務局より、ホームページのWordPress化作業の進捗報告がなされた。

⑧ サマースクール2015開催準備状況の報告

高木理事より、8月に開催するサマースクール2015の準備状況について報告がなされた。まだ定員に余裕があることから、申込期限を延長することが確認された。

⑨ 書籍出版の進捗報告

今野理事より、著者より出版作業中断の申し入れがあった旨の報告がなされた。出版社との関係を考慮のうえ今後の対応を検討することとした。

2.4.5 第5回理事会

開催場所 ステーションガーデンタワー集会所

開催日時 平成27年10月3日 13時00分～16時45分

議案等 決議事項 第1号議案 『オープンCAEシンポジウム2015の開催概要について』

報告事項 ① サマースクール2015開催報告

② V&V委員会活動報告

③ 広報・賛助会員担当活動報告

④ ウェブ編集(コンテンツ企画)委員活動報告

⑤ 講習会担当活動報告

⑥ 出版・編集委員会活動報告

⑦ 国際化委員会活動報告

⑧ 和訳委員会活動報告

⑨ コミュニティ委員会活動報告

⑩ 化学工学会第47回秋季大会についての報告

会議の概要

(1) 定足数の確認

冒頭で、出席理事一同は、本会議が定足数を充足していることを確認した。

(出席者9名)

(2) 議案の審議状況と議決結果

今野会長が議長となり、審議に入った。

(決議事項)

第1号議案 『オープンCAEシンポジウム2015の開催概要について』

中川理事より、準備状況の報告及びプログラム案の提示がなされ、議論の結果、以下の事項を出席理事万場一致で可決した。

12. 講演会

13. スポンサーセッションの分散などプログラム案の一部修正

14. 概要集の発行

15. トレーニング

16. 提示された案のうち、午後開始のプログラムで実施する

17. 商品化のため録画を行う

18. その他

19. 10月9日より参加申込みを受け付ける

20. 10月末までは早期割引適用期間とする

21. 企業見学等プログラムが多岐に渡るため、分かりやすいフライヤーを準備する

(報告事項)

① サマースクール2015開催報告

高木理事より、サマースクール2015の開催報告がなされた。報告を元に議論を行った結果、来年度の実施について以下の意見が出された。

- 人数設定
- レベル設定と日程（レベルによる日程分け等）
- ハッカソンの実施
- レベルを増やす場合、新たな講習資料の作成をどのように進めるか

上記について引き続き担当委員会で検討を行い、具体案を作成することとした。

② V&V委員会活動報告

今野理事より活動計画の報告がなされた。それによると、グループを立ち上げ、勉強会やアルバイトの協力のもとにシンポジウム2015にて成果を発表予定とのことであった。

③ 広報・賛助会員担当活動報告

新倉理事(広報担当)にて月1回定期的にメールマガジンを配信する、西理事(賛助会員担当)によって平成28年初に賛助会員会議を開催するとの報告がなされた。

④ ウェブ編集(コンテンツ企画)委員活動報告

高木理事よりホームページのWordPress化が完了次第、具体的な計画を立案予定であるとの報告がなされた。事務局によると、WordPress化の完了は27年末を予定しているとのことであった。

⑤ 講習会担当活動報告

酒井理事より以下の活動計画の報告がなされた。

- シンポジウムまでに3月講習会の概要を確定し告知。
- 地域の活性化と普及活動。可能な限り、地域に根ざす活動を。
- 東北CAE懇話会との連携など、他団体との協力を模索する。
- シンポジウムまでに、酒井理事と中川理事で相談のうえ講師謝金を確定する。

⑥ 出版・編集委員会活動報告

西理事より活動報告の報告がなされた。それによると、論文投稿におけるルール整備及び投稿システムの立ち上げを検討するとともに、シンポジウム2015にて活動の周知を行うとの

ことであった。

また出版については今野理事より、計画が中断していた入門書籍の出版作業が再開するとの報告がなされた。当学会は編集という形で携わることとなり、出版予定は平成28年を見込むとのことであった。

⑦ 国際化委員会活動報告

中川理事より活動計画の報告がなされた。それによると、シンポジウム2015の英語情報の発信を行い、関係者からの聞き取りを行ったうえで28年1月より具体的な活動方針を策定するとのことであった。また議論の場においては、活動案として、スライドの英語化や英語説明の付け足し、TreeFoam海外普及のサポート活動などといった意見が出された。

⑧ 和訳委員会活動報告

藤岡理事より活動計画の報告がなされた。現状では翻訳作業者の確保とマネジメントが課題であり、機械翻訳や学生アルバイトの確保を模索するとのことであった。

⑨ コミュニティ委員会活動報告

今野理事より活動計画の報告がなされた。それによると、各地勉強会での広報、講師活動を推し進めるとともに、Google グループのフォーラム上に質問方法に関するガイドラインを設置する予定であるとのことであった。

⑩ 化学工学会第47回秋季大会についての報告

高木理事より開催報告がなされた。それによると、ハンズオン形式の講習は好評に終わったが、ポスター発表については集客に課題が残り、今後の共催にあたっては改善を検討したいとのことであった。

2.4.6 第6回理事会

開催場所 富山国際会議場 多目的会議室204室

開催日時 平成27年11月27日 19時25分～20時30分

議案等 決議事項 第1号議案 『平成28年度オープンCAE講習会の開催概要及び講師謝金の設定について』

第2号議案 『オープンCAEシンポジウム2016実行委員長の選任について』

協議事項 ① オープンCAEシンポジウム2015開催状況の報告及び検討事項について

② 出版、編集委員会における査読論文の方向性について

報告事項 ① V&V委員会活動報告

② 広報・賛助会員担当活動報告

③ ウェブ編集（コンテンツ企画）委員活動報告

④ 国際化委員会活動報告

⑤ 和訳委員会活動報告

⑥ サマースクール実行委員会活動報告

⑦ 日本機械学会年間への掲載について

⑧ MBD（モデルベースデザイン）委員会設立に向けた準備会の発足について

会議の概要

(1) 定足数の確認

冒頭で、出席理事一同は、本会議が定足数を充足していることを確認した。

(出席者10名)

(2) 議案の審議状況と議決結果

今野会長が議長となり、審議に入った。

(決議事項)

第1号議案 『平成28年度オープンCAE講習会の開催概要及び講師謝金の設定について』

酒井理事より、次回講習会の開催について以下の提案がなされた。

開催次期：平成28年3月

開催場所：テクノプラザ岡谷（長野県岡谷市）

概要：通常の構造／流体基礎コースの他、各地勉強会などで要望の多い講習会（OpenFOAM カスタマイズ、PythonCAE 関連、クラウド利用法等）を検討

開催に合わせて講師謝金の設定方法の検討を進める

協議の結果、出席理事満場一致で提案内容を可決した。

なお講師謝金の設定にあたっては、規定の汎用性や成果物の著作権について慎重な検討が必要であるため、次回理事会にて引き続き議論を行うこととした。

第2号議案 『オープンCAEシンポジウム2016実行委員長の選任について』

協議の結果、藤岡理事をオープンCAEシンポジウム2016の実行委員長に任命することを出席理事満場一致で可決した。

（協議事項）

① オープンCAEシンポジウム2015開催状況の報告及び検討事項について

中川理事より、開催期間中であるオープンCAEシンポジウム2015の状況報告がなされた。

集客方法について、今後の課題としてSNS（TwitterやGoogleグループ）活用が十分でなかったとの意見が出された。また、田辺賞の選定については別途検討を行うとのことであった。

② 出版、編集委員会における査読論文の方向性について

柴田理事より活動状況の報告がなされた。協議の結果、査読論文については他学会の投稿規定や論文形式をもとにたたき台を作成、またそれと平行して第1弾となる掲載論文の選定を進め、制度ありきと実態ありきの両面からプロジェクトを推進することとした。

外部からの信頼性や評価よりも、コンテンツの充実など当学会が会員へ供与できる価値を優先するとの方向性が確認された。

（報告事項）

① V&V委員会活動報告

今野理事より活動報告がなされた。サーバ・ライブラリのプロトタイプの実験動画が納品済みであり、翌日のシンポジウム2015講演会にて成果を発表するとのことであった。

② 広報・賛助会員担当活動報告

新倉理事、西理事より、シンポジウム2015における広報活動及び賛助会員の参加状況について報告がなされた。

③ ウェブ編集（コンテンツ企画）委員活動報告

高木理事より、新ウェブサイト移行後の活動計画の進捗について報告がなされた。移行後の運用はウェブ編集委員会で行うこととし、関西勉強会にて協力者の候補があるとのことであった。

④ 国際化委員会活動報告

中川理事より、シンポジウム2015終了後にプログラムの英語版を公開するとの報告がなされた。また、現状における課題として以下の事項が提示され、次回理事会にて引き続き検討を行うこととした。

- スライド、原稿の英語化は現時点では難しい。発表申し込みのハードルが上がることへの懸念もある。
- 当学会で英訳を付記する場合、発表者所属企業からの許諾や著作権への留意が必要である。
- 対応案としては、タイトルの英訳や英語版インデックスの作成などが考えられる。
Slideshareのコメント機能を利用してはいかがか。

⑤ 和訳委員会活動報告

藤岡理事より活動報告がなされた。CAE懇話会との連携など、引き続き協力者の確保に向けた活動を進めるとのことであった。

⑥ サマースクール実行委員会活動報告

高木理事より、サマースクール2016の開催計画について報告がなされた。それによると、8月下旬に静岡県伊東市での開催を計画しており、講習内容については意見を集めつつ検討を進めるとのことであった。

⑦ 日本機械学会年間への掲載について

高木理事より、日本機械学会の年鑑にて本学会の活動が取りあげられたとの報告がなされた。

⑧ MBD（モデルベースデザイン）委員会設立に向けた準備会の発足について

西理事より、来年度のMBD（モデルベースデザイン）委員会設立を目指し、勉強会等での活動を開始するとの報告がなされた。

2.4.7 第7回理事会

開催場所 青山生涯学習館 学習室1

開催日時 平成28年1月30日 13時00分～17時00分

議案等 決議事項 第1号議案 『事務局運営体制の変更について』

第2号議案 『オープンCAE講習会(岡谷)の開催について』

第3号議案 『サマースクール2016の開催について』

第4号議案 『サーバ管理について』

協議事項 ① 講習会謝金規定について

② 新ウェブサイトのコンテンツ検討

③ 査読論文の投稿規定の検討

④ シンポジウム2016実行委員会の発足について

⑤ イベントの録画及び動画頒布の運用について

報告事項 ① オープンCAEシンポジウム2015開催報告

② 広報、賛助委員会活動報告

③ 国際化委員会活動報告

④ コミュニティ委員会活動報告

⑤ OpenFOAM書籍の執筆依頼について

⑥ 会員による当学会名義での講演会投稿について

会議の概要

(1) 定足数の確認

冒頭で、出席理事一同は、本会議が定足数を充足していることを確認した。

(出席者9名)

(2) 議案の審議状況と議決結果

今野会長が議長となり、審議に入った。

(決議事項)

第1号議案 『事務局運営体制の変更について』

本議案は平成28年3月以降の事務局業務委託先及び運営体制について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 現委託先である爆発研究所との契約は平成28年2月をもって終了する。
- 平成28年3月以降、株式会社ワールドミーティング（東京都新宿区荒木町5-14）及び金田誠氏へ事務局業務を委託することとする。
- 合意した業務分担に基づき、委託料は以下の通りとする。なお、合意外の業務従事及び見積根拠に変更が生じた場合（会員数等）については、別途見積りのうえ費用を合意することとする。
- ワールドミーティング：年間664,956円（税込）
- 金田氏：年間600,000円（税込）
- 金田氏については、半年ごとに契約内容を見直すこととする。
- イベント開催に係る事務については実行委員より都度業務依頼を行い、事務局側を当学会へ別途費用を請求できるものとする。
- 現委託先である爆発研究所は、28年2月中に速やかに新委託先との契約締結を準備し、業務の引き継ぎを行う。

本議案について、原案を出席理事満場一致で可決した。

第2号議案 『オープンCAE講習会(岡谷)の開催について』

本議案は平成 28 年 3 月に開催するオープン CAE 勉強会（岡谷）の開催概要について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 開催日：3 月 1 1 日（金）
- 開催場所：テクノプラザ岡谷
- 講師：柴田理事、野村監事
- 参加費：社会人会員 6,000 円、社会人非会員 10,000 円、学生会員 4,000 円、学生非会員 6,000 円

別途予算案が提示された。本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第 3 号議案 『サマースクール 2016 の開催について』

本議案は平成 28 年度に開催するサマースクール 2016 の開催概要について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- 開催日：8 月 2 6 日（金）～8 月 2 8 日（日）
- 開催場所：山喜旅館（静岡県伊東市）
- 講師：検討中
- 内容：V&V 関連

別途予算案が提示された。本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第 4 号議案 『サーバ管理について』

本議案は当学会が利用するサーバの管理、運用体制について協議を求めるものであり、議論の結果、これまで不在であったサーバ担当は、事務局就任に伴い金田氏へ依頼するとの案が出され、出席理事万場一致で可決した。なお委託料は、別途定めた事務局業務委託料に含むこととした。

（協議事項）

① 講習会謝金規定について

継続して審議している講習会謝金規定の検討について、下記のような意見が出された。

- 規定への金額明記の必要性
- 講師依頼時においては原則論のみを説明し、謝額の提示は事後としてはどうか
 - 資料等の準備時間にかかる報酬が適切に支給されないのでは
 - 謝金決定にかかる担当者の負担が大きいのではないか
 - 最低保証額＋参加者数に応じたボーナス
- 収支は年単位で勘案することとし、前年実績に基づき年単位で講師謝金を見なおしてはどうか
- イベント参加者の新規入会は、学会収支にはプラスであるが講習会収支にはマイナス要因となるため、差額分をイベント収支へ補填する必要があるのではないか
- 講習会とサマースクールへ同一の規定を適用することは難しいのではないか

以上について、次回理事会にて引き続き協議を進めることとした。

② 新ウェブサイトのコンテンツ検討

高木理事より、新ウェブサイトのコンテンツについての改善案が提示された。

協議の結果、ウェブ委員会において下記の修正を進めることとなった。

- 賛助会員ページ、学会賞一覧ページ、ニュースレター一覧の追加
- アクセス解析の設置

③ 査読論文の投稿規定の検討

西理事より、他学会の投稿規定に関する調査結果が報告された。協議の結果、当学会における再掲載を二重投稿の扱い及び投稿資格と責任の所在について、引き続き検討を進めることとした。

④ シンポジウム 2016 実行委員会の発足について

藤岡理事より、理事会及び勉強会参加者より実行委員を募り実行委員会名簿の作成を進めるとの報告がなされた。また、シンポジウム 2017 につちえも平行して準備を進めてはいかかとの意見が出され、2017 年は地方開催を目指し候補地の検討を進めることとした。

⑤ イベントの録画及び動画頒布の運用について

イベントでの録画及び録画商品の販売について、引き続き金田氏で依頼する方針を確認した。録

画を行うのはシンポジウムおよび社員総会付帯講習会のみとし、事務局委託料とは別途録画謝金を支払うこととした。

(報告事項)

- ① オープンCAE シンポジウム2015開催報告
中川理事より、オープンCAE シンポジウム2015の開催報告がなされた。引き続き発表資料の公開を進めるとともに、次回の理事会にて次期実行委員長である藤岡理事へ引き継ぎを行うとのことであった。
- ② 広報、賛助委員会活動報告
新倉理事よりニューズレターの配信報告がなされた。
西理事より、賛助会員との意見交換会の日程調整を進めているとの報告がなされた。ホームページ上の賛助会員の求人スペースや広報スペースの展開について、意見交換会にて希望を聞き取り、具体的な検討を進めるとのことであった。
- ③ 国際化委員会活動報告
中川理事より活動報告がなされた。発表資料をどのような方法で英語化していくかについては、次回以降の審議事項として原案を準備するとのことであった。また、全体的な国際化に向けての活動方針の検討について、2月～3月の間に関係者から聞き取り調査を行うとのことであった。
- ④ コミュニティ委員会活動報告
今野理事より活動報告がなされた。OpenFOAM 掲示板ガイドライン案の作成を進めており、回答者へ聞き取り調査のうえ公開する予定であるとのことであった。
- ⑤ OpenFOAM 書籍の執筆依頼について
高木理事より、朝倉書店より化学工学会向けの OpenFOAM 書籍の執筆依頼があったとの報告がなされた。すでに作業が進んでいる森北出版経由の書籍との内容重複等を考慮し、編集委員会と適宜連携するとのことであった。
- ⑥ 会員による当学会名義での講演会投稿について
今野理事より、学会から計算工学講演会へ当学会所属として講演を申込みたい旨の連絡があったとの報告がなされた。昨年度にも実績のある会員であったことから、使用を許可したとのことであった。

2.4.8 第8回理事会

開催場所 テクノプラザおかや 人材育成研修室B

開催日時 平成28年3月12日 13時00分～17時00分

議案等 決議事項 第1号議案 『賛助会員様向けの学会の推進事項について』

第2号議案 『今期(～6月)のサーバ担当について』

- 協議事項
- ① 新ウェブサイトのコンテンツ検討
 - ② 講習会講師料他の規定改版について
 - ③ 2016年6月オープンCAE学会総会開催時の講習会内容について
 - ④ 査読論文の投稿規定の検討
 - ⑤ 国際化の検討
 - ⑥ サマースクール2016の開催について
 - ⑦ シンポジウムについて
 - ⑧ MONOist への記事の掲載について
- 報告事項
- ① OpenFOAM ベンチマーク WG 活動報告
 - ② 広報、賛助委員会活動報告
 - ③ 長野講習会報告
 - ④ 学会ホームページのWordPress移行報告
 - ⑤ モデルベースデザインに関するオープンソースソフトウェア普及活動の報告

会議の概要

- (1) 定足数の確認

冒頭で、出席理事一同は、本会議が定足数を充足していることを確認した。

(出席者 8 名)

(2) 議案の審議状況と議決結果

今野会長が議長となり、審議に入った。

(決議事項)

第 1 号議案 『 賛助会員様向けの学会の推進事項について 』

本議案は平成 28 年度以降、学会が賛助会員様向けに推進する事項について、理事会の承認を求めるものであり、2/23 に実施された賛助会員様との意見交換会に基づく原案が下記のように提示された。

- メール配信サービスを Web ページとしても掲載する。
- 賛助会員のページを用意する。
- 会誌をつくる（年に 2 回程度、Web ベース）。
- オープン CAE ツールの一覧、紹介を学会 Web ページに作る。
- Top ページの賛助会員バナーの順番を定期的に入れ替えるか、ランダムにする。
- 学会のページビュー数を賛助会員に公開する。
- 6/24（金）開催の講習会、総会会場で、賛助会員様ブローシャ配布ができるようにする。
- シンポジウムでの結果のライトニングセッションの評価をアンケートでとり、結果をフィードバックする。

本議案について、原案を出席理事満場一致で可決した。

第 2 号議案 『 今期（～6 月）のサーバ担当について 』

本議案は今期（～平成 28 年 6 月）の当学会のサーバ担当について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- サーバ管理は金田の事務局業務に含む。
- リポジトリを独自サーバでないとところへ移す作業は金田へ依頼する（別途見積もり）。

本議案について、原案を出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

① 新ウェブサイトのコンテンツ検討

高木理事より、新ウェブサイトのアクセス解析の報告、およびコンテンツ企画・運営案が提示された。協議の結果、ウェブ委員会において下記の事項を進めることとなった。

- ニュースレターアーカイブの公開
- ウェブ編集のためのガイドライン作成

② 講習会講師料他の規定改版について

継続して審議している講習会謝金規定の検討について、下記のような意見が出された。

- 目安金額は必要だが、基調講演、標準講習会、サマースクール、地方講習会で一律に金額を決めるのは難しいので、それぞれで基本金額を定めてさらに幅を持たせて運用する。
- 年単位で黒字になれば良く、各講習会やサマースクールで必ずしも黒字にする必要はない。また、講師料や赤字許容額について、具体的な金額が検討された。以上について、次回理事会にて引き続き協議を進めることとした。

③ 2016 年 6 月オープン CAE 学会総会開催時の講習会内容について

酒井理事より講習会企画の募集が行われ、講習会のテーマが検討された。CAD、構造、流体のそれぞれについて、引き続き協議を進めることとした。

④ 査読論文の投稿規定の検討

論文の投稿規程について、まず西理事が V&V 委員会活動の一環として論文を作成し、それを基に投稿規程を整備していく旨報告された。協議の結果、コンテンツとして有用なので PDF だけでなくウェブにも載せたいとの意見が出され、引き続き検討を進めることとした。

⑤ 国際化の検討

中川理事より、スライドや原稿の英語化について現状報告がなされた。協議の結果、学生アルバイトが英訳（意識）しネイティブチェックは行わないとの意見が出され、引き続き検討を進めることとした。

⑥ サマースクール 2016 の開催について

高木理事より、サマースクールの講師依頼の状況について報告がなされた。講師はもう一名欲しいが、高木理事ができるので現状でも大丈夫とのことであり、引き続き講師の検討を進めることとした。

⑦ シンポジウムについて

シンポジウムについて以下の意見が出された。

- シンポジウム 2017 についても、そろそろ概要の検討を開始する。2017 は地方開催を予定しており、理事以外からの委員長選出を目指したい。
- シンポジウム 2016 について、講演会 3 並列は難しいため 2 並列で行いたい。
- 基調講演のテーマはオープンソース CAE が望ましい。

以上について、引き続き検討を進めることとした。

⑧ MONOist への記事の掲載について

新倉理事より、MONOist から依頼されている記事の掲載について以下の報告がなされた。

- 流体系で易しい記事がほしい。
- 初心者向け OpenFOAM の使い方（優先順位：高）
 - 対象・内容、構成については、執筆者が決まったら、直接編集部と相談して細部を詰める。
 - 一回 5000 文字以内、図版数制限なし。月 1 回 × 6~12 回程度。
 - 図版は執筆者が用意しても、編集部にラフを渡し起こしてもらおう形でも可能
- いまさら聞けない 流体工学入門（優先順位：あればベター）
 - 概要：高校の理科レベルからおさらいし、流体解析の結果を理解できるようにする。
 - 一回 4000 文字以内、図版・写真数上限なし。時期・分量については執筆者と相談。
- 書籍化は問題なし。
 - ITmedia 自体は出版部を持たないが、他社から出版するのは自由。実際に多くの実績がある。
 - 文章に関しては執筆者が著作権を持ち、ITmedia が頒布権を持つ。
 - Web 上に同文の記事を公開するのはやめてほしい。
 - 印刷物になった場合は、どこかに小さくでよいから「初出：MONOist」と入れてほしい。

協議の結果、書籍化の方向性で執筆する、一人で書くのは大変なので持ち回りで執筆する、第 1 回目を新倉理事が執筆するとの意見が出され、引き続き検討を進めることとした。

（報告事項）

① OpenFOAM ベンチマーク WG 活動報告

今野会長より、OpenFOAM ベンチマーク WG の活動予定の報告がなされた。勉強会メンバーに、Azure や他のシステムでの OF ベンチマークを依頼してあるとのことであった。

② 広報、賛助委員会活動報告

新倉理事よりニュースレターの配信報告がなされた。

③ 長野講習会報告

酒井理事より、3/11 に開催された長野講習会の実施報告がなされた。構造講座は応募者がなく中止、流体講座の参加者は 9 名、収支は 6,500 円の黒字であった。

④ 学会ホームページの WordPress 移行報告

今野会長より、学会ホームページの WordPress 移行が一旦完了したとの報告がなされた。

⑤ モデルベースデザインに関するオープンソースソフトウェア普及活動の報告

西理事より、2 月のオープン CAE 勉強会@関東（流体など）で OpenModelica ミニ講習会を開催した旨報告がなされた。また、次年度の委員会立ち上げに向けて動き出しているとのことであった。